

活動情報

取組項目 生きものの生息環境の保全活動

組織名 三区町環境保全隊

那須 管内

那須塩原 市

活動目的：農村の自然環境保全と生きものとの関係についての理解を深める

活動内容：カワニナの放流、フクロウの巣箱設置、オオムラサキの環境保全、カブトムシの飼育等の活動

那須疏水開削と那須野ヶ原開拓に係わる歴史的施設(那須開墾社第二農場跡地(歴史公園))の自然環境保全と将来につながる“夢のある取組み”として、「ホタルの復活作戦」「フクロウ・ムササビおいで作戦」「国蝶オオムラサキおいで作戦」「カブトムシの飼育」等により、生きものの生息できる環境づくりを進めています。

11月23日には源氏ボタルのエサとなる“カワニナの放流”、12月6日にはカブトムシ飼育のための“落葉ストックヤード”の整備、12月27日にはフクロウの住居確保のための“巣箱”の設置、また、エノキの落葉に“幼虫も確認”、“夢”の実現に向けて一步一步前進しています。

この“夢のある取組み”と環境保全隊活動全体を広くアピールするため、地域住民を対象にした“活動報告会”を3回(1月17日昼・夜、1月23日)に分けて実施することにしました。

また、“夢のある取組み”は広報誌にも掲載し、自治会班組織を利用して全戸回覧しました。



子供たちと一緒に巣箱組立



昨年5月農家の納屋で発見されたフクロウ



巣箱の取り付け



カワニナの放流



オオムラサキの幼虫



落葉ストックヤード